

令和7年度 実績報告書(4月～9月)

中央区障害者基幹相談支援センター

No	項目	実施日・実施内容
1	従業員の勤務実績	別紙1「従業員の勤務の体制及び勤務形態一覧表」のとおり
2	一般的・総合的・専門的な相談支援の実施	別紙2「一般的・総合的・専門的な相談支援実績報告」のとおり
	業務時間外の緊急時支援の内容	別紙3「業務時間外の緊急時支援実績報告」のとおり
3	地域の相談支援体制の強化の取組	地域の相談支援事業者に対する訪問等による専門的な指導、助言
		あんしんケアセンター等と連携し、各種相談への対応を実施した。
		地域の相談支援事業者の人材育成の支援(研修会の企画・運営、日常的な事例検討会の開催、サービス等利用計画の点検・評価等) ・中央区意見交換会 ・全区合同研修 ・中央区地域部会 ・研修委員会 ・こども若者未来会議打合せ ・はまフェス会議 ・就労選択支援勉強会 ・重心の報酬と就労を考える勉強会主催・就労選択支援勉強会・医ケアっ子の未来を語る千葉の会開催
		地域の相談機関(相談支援事業者、身体障害者相談員、知的障害者相談員、民生委員、高齢者、児童、保健・医療、教育・就労等に関する各種の相談機関等)との連携強化の取組(連携会議の開催等) ・定期的に主催した会議：8050部会(毎月)、医療的ケア部会(毎月) ・定期的に参加した会議：あんしん管理者会議、中核センター会議、支援調整会議、就労部会、司法と医療と福祉でつながろう、千葉県基幹相談連絡協議会、医ケアコア会議 ・その他参加した会議等：千葉市自閉症協会総会、精神科医療の処遇を考えるPT、ナカボツ意見交換会、キャリアセンター地域意見交換会、民生委員障害者部会勉強会、夏休みクイズラリー、居住支援協議会、児童系通所事業所意見交換会、医療的ケア見学会(富家千葉病院)、中央区高齢障害支援課との会議、シェルター関連機関情報共有会、中央区ホームレス支援
		学校や企業等に赴き、各種情報の収集・提供や事前相談・助言
		キャリアセンター、富家千葉病院
		地域の相談支援事業者が実施したモニタリング結果及び地域においてセルフプランにより支給決定されている事例の検証
		実績なし
4	地域移行・地域定着の促進の取組	障害者支援施設や精神科病院等への地域移行に向けた普及啓発
		実績なし
		地域生活を支えるための体制整備に係るコーディネート ・精神障害者の家族の茶話会 ・地域生活支援拠点CO会議出席 ・地域生活拠点勉強会参加 ・ピア茶話会 ・久里浜少年院対応・甲府刑務所対応・広め隊出席
5	地域自立支援協議会の運営	各区地域部会、相談支援事業所意見交換会等の運営 ・中央区地域部会 ・8050部会 ・医ケア部会 ・6区合同意見交換会 ・基幹ネットワーク会議 ・就労部会 ・運営事務局会議 ・就労移行意見交換会
6	権利擁護・虐待の防止	成年後見制度の利用につなげるために必要な相談その他の支援 ・成年後見申し立ての為の面談 ・成年後見利用の為の面談 ・成年後見利用の為の診断書作成依頼 ・成年後見の裁判所面談に同席
		障害者等に対する虐待を防止するための取組 実績なし
7	障害者相談支援に関する各種情報の収集、集約、発信	ホームページ等で公表
8	公募時の提案書の内容を踏まえた今期の振り返り	
9	公募時の提案書の内容を踏まえた次期取り組み	

※各項目ともに月次報告にて提出いただいたものから主要な運営実績を記載

※実績のない項目は、「実績なし」と記載

※別紙1～3、月次報告については添付省略

令和7年度 実績報告書(10月～3月)

中央区障害者基幹相談支援センター

No	項目	実施日・実施内容
1	従業員の勤務実績	別紙1「従業員の勤務の体制及び勤務形態一覧表」のとおり
2	一般的・総合的・専門的な相談支援の実施	別紙2「一般的・総合的・専門的な相談支援実績報告」のとおり
	業務時間外の緊急時支援の内容	別紙3「業務時間外の緊急時支援実績報告」のとおり
3	地域の相談支援体制の強化の取組	地域の相談支援事業者に対する訪問等による専門的な指導、助言 地域の相談支援事業者の人材育成の支援(研修会の企画・運営、日常的な事例検討会の開催、サービス等利用計画の点検・評価等) 地域の相談機関(相談支援事業者、身体障害者相談員、知的障害者相談員、民生委員、高齢者、児童、保健・医療、教育・就労等に関する各種の相談機関等)との連携強化の取組(連携会議の開催等) 学校や企業等に赴き、各種情報の収集・提供や事前相談・助言 地域の相談支援事業者が実施したモニタリング結果及び地域においてセルフプランにより支給決定されている事例の検証
4	地域自立支援協議会の運営	あんしんケアセンター等と連携し、各種相談への対応を実施した ・中央区意見交換会 ・あんしんケアセンター実践発表打合せ ・全区合同研修会、6区合同意見交換会 ・社会福祉法人美香会8050法人研修 ・中央区現任研修スーパーバージョン ・2区合同意見交換会(花見川区・中央区) ・千葉市知的障害者連絡協議会ファシリテーター ・精神障害者家族会 GH見学会 ・市川市にて8050研修実施、船橋市成年後見の勉強会にて8050研修 ・医ケア部会、医ケアコア会議、医療的ケアのある方の避難訓練 ・県医療的ケアコーディネーター会議 ・8050部会、中央区8050フォーラム(市民、支援者向け) ・中央区地域部会 ・支援調整会議 ・千葉県基幹センター大会、県基幹相談支援センター研修会、県基幹相談打合せ ・保護観察所地域連携会議 ・中央区地域ケア会議 実践事例報告会、打ち合わせ ・GH等支援ワーカー研修会 ・障害児通所支援事業所、幼稚園、保育園(所)向け研修会 ・こども若者みらい会議 企画 ・精神家族会交流会に参加、精神障害の家族会との懇談会 ・中央区あんしんケアセンター管理者会議参加 ・千葉県薬剤師会で後援会 ・自閉症協会と意見交換、自閉症協会家族会との懇談会 ・下総精神医療センター連携会議、千葉市難病対策地域協議会(千葉東病院)出席 ・オレンジボン運動会出席 ・中核相談支援センター、保護観察所、検察庁、ふくまるでの入口支援の話し合い ・重層的支援体制整備事業会議参加 ・就労選択支援連絡協議会、キャリアセンター意見交換会参加 ・千葉大学GRIP事業(就労)、千葉大学GRIP事業(防災) ・川戸小学校にて避難訓練に参加 ・成田国際専門学校の生徒の研修受け入れ、千葉大外国人学生の見学受け入れ ・和洋女子大社会福祉士実習報告会 ・市立高等特別支援学校進路学習会 なし
5	権利擁護・虐待の防止	成年後見制度の利用につなげるために必要な相談その他の支援 障害者等に対する虐待を防止するための取組
6	地域生活支援拠点等に関する事	・成年後見利用の為に面談、裁判所面談 ・成年後見利用決定後の顔合わせ ・成年後見市長申し立て申請 ・中央区の虐待通報のケース会議
7	医療的ケア児等の支援に関する事	・拠点コーディネーター会議出席 ・精神障害者家族会の開催 ・中央区8050フォーラム(市民、支援者向け) ・キャリアセンター共催勉強会開催 ・精神障害者家族会の開催
8	グループホーム及び生活ホームの支援に関する事	・医療的ケア部会、医ケアコア会議 ・医療的ケアの方の短期入所に関するアンケートの配布 ・医ケアっ子の未来を語る会開催 ・医療的ケア児のサービス申請代行
9	障害者相談支援に関する各種情報の収集、集約、発信	グループホームへの訪問、見学同行、管理者からの相談、担当者会議等
10	公募時の提案書の内容を踏まえた次期取り組み	ホームページ等
	公募時の提案書の内容を踏まえた次期取り組み	医療的ケアと重心のある方の短期入所の受け入れ先の調整のための会議をスタートさせました。地域課題があれば合議の場をつくれるようにしていきたい。

※各項目ともに月次報告にて提出いただいたものから主要な運営実績を記載

※実績のない項目は、「実績なし」と記載

※別紙1～3、月次報告については添付省略

令和7年度 実績報告書(4月～9月)

花見川区障害者基幹相談支援センター

No	項目	実施日・実施内容
1	従業員の勤務実績	別紙1「従業員の勤務の体制及び勤務形態一覧表」のとおり
2	一般的・総合的・専門的な相談支援の実施	別紙2「一般的・総合的・専門的な相談支援実績報告」のとおり
	業務時間外の緊急時支援の内容	別紙3「業務時間外の緊急時支援実績報告」のとおり
3	地域の相談支援体制の強化の取組	地域の相談支援事業者に対する訪問等による専門的な指導、助言 ・相談支援事業所相談員からの相談対応、市民(当事者及び家族)から相談支援事業者や事業所等への不満・要望等対応、各専門的相談機関及び行政等からの相談へ助言や情報提供等実施。
		地域の相談支援事業者の人材育成の支援(研修会の企画・運営、日常的な事例検討会の開催、サービス等利用計画の点検・評価等) ・千葉市基幹相談支援センターネットワーク研修委員会
		地域の相談機関(相談支援事業者、身体障害者相談員、知的障害者相談員、民生委員、高齢者、児童、保健・医療、教育・就労等に関する各種の相談機関等)との連携強化の取組(連携会議の開催等) ・生活自立・仕事相談センター花見川調整 ・あんしんケア地域ケア会議 ・3機関合同研修会(あんしん・生活自立・基幹) ・医療的ケアコーディネータ会議 ・医療的ケア児等支援部会 ・医療的ケア児等受け入れ事業所交流会 ・拠点コーディネーター会議 ・行動障害を考える会 ・就労部会主催意見交換会 ・自立支援協議会就労部会 ・児童意見交換会 ・他職種連携会議
		学校や企業等に赴き、各種情報の収集・提供や事前相談・助言 実績なし
		地域の相談支援事業者が実施したモニタリング結果及び地域においてセルフプランにより支給決定されている事例の検証 ・セルフプラン作成支援。運用や対象、進め方について区高齢障害支援課と協議。
4	地域移行・地域定着の促進の取組	障害者支援施設や精神科病院等への地域移行に向けた普及啓発 実績なし
		地域生活を支えるための体制整備に係るコーディネート 実績なし
5	地域自立支援協議会の運営	・花見川区意見交換会 ・花見川区地域部会 ・基幹ネットワーク会議 ・自立支援協議会全体会
6	権利擁護・虐待の防止	成年後見制度の利用につなげるために必要な相談その他の支援 ・制度説明等 ・債務整理援助等
		障害者等に対する虐待を防止するための取組 ・虐待と疑われた方についての支援会議 ・介護保険居宅介護事業所からの相談
7	障害者相談支援に関する各種情報の収集、集約、発信	・にも包括勉強会 ・自閉症協会勉強会
8	公募時の提案書の内容を踏まえた今期の振り返り	・様々な障害種別、各種ニーズに対応できる相談窓口として電話、来所、訪問と相談携帯を問わず対応を行った。また時間外でも連絡が取れる体制を整備した。 ・相談支援事業者だけでなく地域の相談基幹や高齢者、児童、保健、医療、教育、就労等の各種相談機関との連携強化に取り組んだ。 ・本人の権利擁護の為に、必要に応じて成年後見制度に繋げ、申し立てがない場合は行政と連携をして首長申し立てを行った。
9	公募時の提案書の内容を踏まえた次期取り組み	・昨年度と同様に様々な障害種別、各種ニーズに対応できる相談窓口として、丁寧に対応をしつつ電話、来所、訪問を本人の状況とあわせつつ対応をしていく。 ・地域の体制整備を構築する事は、あらゆる事業を進めていく基盤になる。昨年度以上に、多種多様な関係機関との連携構築を進め地盤を強化する。更に自立支援協議会の運営を通じて地域課題の抽出や問題意識の共有化を図る。 ・地域の相談機能の強化として、基幹相談員及び計画相談支援事業所の相談員の資質向上を目指す。

※各項目ともに月次報告にて提出いただいたものから主要な運営実績を記載

※実績のない項目は、「実績なし」と記載

※別紙1～3、月次報告については添付省略

令和7年度 実績報告書(10月～3月)

花見川区障害者基幹相談支援センター

No	項目	実施日・実施内容
1	従業員の勤務実績	別紙1「従業員の勤務の体制及び勤務形態一覧表」のとおり
2	一般的・総合的・専門的な相談支援の実施	別紙2「一般的・総合的・専門的な相談支援実績報告」のとおり
	業務時間外の緊急時支援の内容	別紙3「業務時間外の緊急時支援実績報告」のとおり
3	地域の相談支援体制の強化の取組	地域の相談支援事業者に対する訪問等による専門的な指導、助言 相談支援専門員、生活自立仕事相談センター、あんしんセンター等と連携し、各種相談への対応を実施した。 地域の相談支援事業者の人材育成の支援(研修会の企画・運営、日常的な事例検討会の開催、サービス等利用計画の点検・評価等) 花見川区意見交換会 6区合同研修会 現任研修(インターバル研修)実施 拠点コーディネーター会議 グループホーム等支援ワーカー会議 地域部会 医療的ケア児等支援部会 生活自立仕事相談センター調整会議 基幹ネットワーク会議 地域ケア会議 民生委員の集まりに参加 千葉市就労選択支援事業連絡協議会 千葉市就労部会 三機関(生活自立、あんしん花見川、基幹)管理者会議 地域の相談機関(相談支援事業者、身体障害者相談員、知的障害者相談員、民生委員、高齢者、児童、保健・医療、教育・就労等に関する各種の相談機関等)との連携強化の取組(連携会議の開催等) その他参加した会議等:医療的ケア児等コア会議・精神科病院相談員と地域支援者の交流会・千葉市グループホーム等支援ワーカー研修会・あんしん花見川、生活自立仕事相談センターとの会議・特別支援学校コーディネーター会議・中央区地域ケア会議実践報告会・出張相談会(生活自立・あんしん花見川合同)・キャリアセンター在職者交流会・グループホーム等支援ワーカー研修会・済生会習志野病院主催困窮者支援連携会議・済生会習志野病院主催困窮者支援連携会議・千葉市生活自立仕事相談センターに関わる連携会議・千葉市こころのサポーター養成研修・中央、花見川合同研修会・地域意見交換会・精神科病院相談員と地域支援者の交流会・自閉症おしゃべり会・千葉県基幹研修・市知的障害者福祉施設等連絡協議会・多機関合同研修(生活自立・あんしん・基幹)・自殺対策研修・中央区8050部会・市立高等特別支援学校 校外学習・地域生活支援拠点研修・千葉大留学生勉強会・人口支援研修・8050会議・ 学校や企業等に赴き、各種情報の収集・提供や事前相談・助言 県立千葉特別支援学校 面談同席 地域の相談支援事業者が実施したモニタリング結果及び地域においてセルフプランにより支給決定されている事例の検証 実績なし
4	地域自立支援協議会の運営	各区地域部会、相談支援事業所意見交換会等の運営 花見川区意見交換会 地域部会、運営事務局会議
5	権利擁護・虐待の防止	成年後見制度の利用につなげるために必要な相談その他の支援 日常生活自立支援事業利用のための面談同席(3回) 成年後見制度利用に向けた面談(2回) 千葉市成年後見センター説明同行(2回) 障害者等に対する虐待を防止するための取組 実績なし
6	地域生活支援拠点等に関すること	1.相談支援事業所等との連携により、地域の相談支援体制を構築し、緊急時の支援が見込まない世帯の把握と緊急時等のコーディネートや相談 2.短期入所事業所や通所事業所等と連携体制を構築し、常時の緊急受け入れ体制等の確保と緊急時の受け入れの調整や医療機関への連絡等の対応 3.地域における障害福祉サービスの体験的な利用に係る支援その他の地域生活への移行に向けた支援に係る調整 4.障害者の専門的人材を確保するための研修の開催や拠点関係機関との連携の場の開催
7	医療的ケア児等の支援に関すること	医療的ケア児等支援部会、避難訓練
8	グループホーム及び生活ホームの支援に関すること	1.グループホーム等への訪問による情報収集 2.グループホーム等の人材育成・質の確保のための研修会の開催関係 3.グループホーム等の事業者、入居者への相談支援 4.市町村・千葉県グループホーム等支援ワーカー研修 5.計画相談支援事業所等への情報提供
9	障害者相談支援に関する各種情報の収集、集約、発信	ホームページ等で公表
10	公募時の提案書の内容を踏まえた次期取り組み	・昨年度と同様に様々な障害種別、各種ニーズに対応できる相談窓口として、丁寧に対応をしつつ電話、来所、訪問を本人の状況とあわせつつ対応をしていく。 ・地域の体制整備を構築する事は、あらゆる事業を進めていく基盤になる。昨年度以上に、多種多様な関係機関との連携構築を進め地盤を強化する。更に自立支援協議会の運営を通じて地域課題の抽出や問題意識の共有化を図る。 ・地域の相談機能の強化として、基幹相談員及び計画相談支援事業所の相談員の資質向上を目指す。

※各項目ともに月次報告にて提出いただいたものから主要な運営実績を記載

※実績のない項目は、「実績なし」と記載

※別紙1～3、月次報告については添付省略

令和7年度 実績報告書(4月～9月)

稲毛区障害者基幹相談支援センター

No	項目	実施日・実施内容
1	従業員の勤務実績	別紙1「従業員の勤務の体制及び勤務形態一覧表」のとおり
2	一般的・総合的・専門的な相談支援の実施	別紙2「一般的・総合的・専門的な相談支援実績報告」のとおり
	業務時間外の緊急時支援の内容	別紙3「業務時間外の緊急時支援実績報告」のとおり
3	地域の相談支援体制の強化の取組	- 地域の相談支援事業者に対する訪問等による専門的な指導、助言 ・地域の相談支援事業所、あんしんケアセンター、児童相談所等関係機関からのご相談を受け、情報提供や助言、指導を行った。 - 地域の相談支援事業者の人材育成の支援(研修会の企画・運営、日常的な事例検討会の開催、サービス等利用計画の点検・評価等) ・稲毛区相談支援事業所意見交換会 ・6区合同相談支援事業所意見交換会 ・稲毛区1人相談支援事業所の意見交換会 - 地域の相談機関(相談支援事業者、身体障害者相談員、知的障害者相談員、民生委員、高齢者、児童、保健・医療、教育・就労等に関する各種の相談機関等)との連携強化の取組(連携会議の開催等) ・稲毛区高齢障害支援課との情報交換会 ・生活自立支援調整会議へ参加 ・あんしんケアセンター主催地域ケア会議、就労関係機関との連携会議(就労選択支援連絡協議会・就労部会他)への参加他、地域の相談機関との連携強化に取り組んだ。 - 学校や企業等に赴き、各種情報の収集・提供や事前相談・助言 ・特別支援学校、地域の中学校等から相談を受けて訪問。卒業後の相談機関の情報提供やグレーゾーンの生徒の進路について助言を行った。 - 地域の相談支援事業者が実施したモニタリング結果及び地域においてセルフプランにより支給決定されている事例の検証 ・セルフプランの情報提供と作成のサポート。また、利用後は定期的にモニタリングをし、状況の確認と支援調整を実施。
4	地域移行・地域定着の促進の取組	- 障害者支援施設や精神科病院等への地域移行に向けた普及啓発 ・にも包括事業 広め隊定例会へ参加。 ・にも包括事業 広め隊 若年者向け講座(淑徳大学)に参加。 - 地域生活を支えるための体制整備に係るコーディネート ・退院ケースについては、入院時から病院へ赴き、退院後の居宅での生活に向けた情報提供、支援調整を実施。又、ケースによっては関係機関を参集し、体制整備を行った。 ・ヘルプカードの交付。
5	地域自立支援協議会の運営	・稲毛区地域部会 ・稲毛区相談支援事業所意見交換会、6区合同相談支援事業所意見交換会、小さな相談支援事業所意見交換会を運営。
6	権利擁護・虐待の防止	- 成年後見制度の利用につなげるために必要な相談その他の支援 ・自身での金銭管理が難しいケース、判断力が低下しているケース等、関係機関と共に訪問。事業概要、制度について説明。 - 障害者等に対する虐待を防止するための取組 ・地域の相談支援事業所等の関係機関や当事者から虐待に関するご相談を受け、訪問・関係者会議等に参加。今後の対応について協議。 ・法人虐待防止委員会主催「虐待防止・身体拘束の適正化研修(稲毛区他法人と合同)」に参加。
7	障害者相談支援に関する各種情報の収集、集約、発信	・在宅医療コーディネーター勉強会に参加。 ・千葉市手をつなぐ育成会監修「災害へのハンドブック」を用い、相談者・関係基幹へ周知活動を実施。
8	公募時の提案書の内容を踏まえた今期の振り返り	相談内容が複雑化、多様化してきており、相談件数も右肩上がりとなっている。基幹単体で地域生活をサポートするのではなく、地域の関係機関と連携をはかり支援体制を構築してきた。現在の関係機関との繋がりを大切にすることでなく、利用者さん一人一人の生活にスタイルにあった支援が行えるよう、幅広い視点で地域交流を行っていきたい。 自立支援協議会地域部会については、児童に関する意見の抽出により繋がるように、新たに学校のコーディネーターの先生複数名に参加をしていただいている。また、児童系通所事業所意見交換会においては、相談支援事業所を交えた会を今後企画している。専門性をもった各分野において、地域の支援体制の強化に繋がるよう交流の場を設けていきたい。
9	公募時の提案書の内容を踏まえた次期取り組み	地域に根差した支援を行えるように、丁寧な支援を今後も努めていく。次期については、仕様書の内容が変更になり、グループホーム等支援ワーカーの動きも増える。地域において何が課題となっているのか。障害のある方が安心して過ごせる地域づくりと、福祉を支える働き手の意見も抽出しながら、職員の人材育成と質の向上に向けて取り組んでいきたい。 また、障害福祉サービスだけに限らずインフォーマルな資源を含めて、社会資源の情報を収集し、地域に還元していきたい。

※各項目ともに月次報告にて提出いただいたものから主要な運営実績を記載

※実績のない項目は、「実績なし」と記載

※別紙1～3、月次報告については添付省略

令和7年度 実績報告書(10月～3月)

稲毛区障害者基幹相談支援センター

No	項目	実施日・実施内容
1	従業員の勤務実績	別紙1「従業員の勤務の体制及び勤務形態一覧表」のとおり
2	一般的・総合的・専門的な相談支援の実施	別紙2「一般的・総合的・専門的な相談支援実績報告」のとおり
	業務時間外の緊急時支援の内容	別紙3「業務時間外の緊急時支援実績報告」のとおり
3	地域の相談支援体制の強化の取組	- 地域の相談支援事業者に対する訪問等による専門的な指導、助言 ・地域の相談支援事業所、あんしんケアセンター、児童相談所等関係機関からのご相談を受け、情報提供や助言・指導、必要に応じて訪問を行った。 - 地域の相談支援事業者の人材育成の支援(研修会の企画・運営、日常的な事例検討会の開催、サービス等利用計画の点検・評価等) ・稲毛区相談支援事業所意見交換会 ・6区合同相談支援事業所意見交換会 ・稲毛区小さな相談支援事業所の意見交換会:新しい相談員向け研修/事例検討、介護保険を学ぶ、事業所見学/加算について/事例検討 - 地域の相談機関(相談支援事業者、身体障害者相談員、知的障害者相談員、民生委員、高齢者、児童、保健・医療、教育・就労等に関する各種の相談機関等)との連携強化の取組(連携会議の開催等) ・稲毛区高齢障害支援課・健康課・社会援護課との情報交換会 ・生活自立支援調整会議へ参加 ・児童系通所事業所意見交換会を実施 ・あんしんケアセンター主催地域ケア会議、行動障害を考える会、就労関係機関との連携会議(就労選択支援連絡協議会・就労部会他)にも包括広め隊への参加他、稲毛区支えあいのまち推進協議会、地域の相談機関との連携強化に取り組んだ。 - 学校や企業等に赴き、各種情報の収集・提供や事前相談・助言 ・特別支援学校、地域の学校等からのご相談を受け、訪問。情報提供や助言を行った。 ・関係機関の研修で講師として登壇。障がいのことや相談事例について発表を行った。 - 地域の相談支援事業者が実施したモニタリング結果及び地域においてセルフプランにより支給決定されている事例の検証 ・セルフプランの情報提供と作成のサポート。また、利用後は定期的にモニタリングをし、状況の確認と支援調整を実施。
4	地域自立支援協議会の運営	- 各区地域部会、相談支援事業所意見交換会等の運営 ・稲毛区地域部会 ・稲毛区相談支援事業所意見交換会、6区合同相談支援事業所意見交換会、小さな相談支援事業所意見交換会を運営。
5	権利擁護・虐待の防止	- 成年後見制度の利用につなげるために必要な相談その他の支援 - 自身での金銭管理が困難、判断力低下が見られるケースに対し、関係機関と訪問・同行。制度概要の説明や実際の制度利用に向けた支援を行った。 - 障害者等に対する虐待を防止するための取組 ・地域の相談支援事業所等の関係機関や当事者から虐待に関するご相談を受け、訪問・関係者会議等に参加。今後の対応について協議。 ・6区合同研修「虐待防止研修」～相談支援専門員の立場で考える権利擁護～に参加。
6	地域生活支援拠点等に関すること	・拠点コーディネーターミーティング ・地域生活支援拠点研修の運営
7	医療的ケア児等の支援に関すること	・医ケア児等専門部会 ・個別避難計画に基づいた避難訓練について関係機関と共に机上訓練を実施
8	グループホーム及び生活ホームの支援に関すること	・GH等支援ワーカー会議 ・稲毛区内GHへの訪問による情報収集。 ・他事業所へ千葉市内のGHについて情報提供。
9	障害者相談支援に関する各種情報の収集、集約、発信	・千葉県基幹相談支援センター連絡会専門研修に参加。 ・災害時に備え、稲毛区基幹独自で災害時要支援者名簿を作成。適宜更新。地図を使用して対象者をマッピングする等情報を収集、集約。 ・千葉市障害福祉サービス事業所の情報を適宜発信。
10	公募時の提案書の内容を踏まえた次期取り組み	相談内容は年々複雑化・多様化しており、分野をまたいで複数のサービスを利用するケースも増えていることから、一人ひとりを取り巻く環境も大きく変化してきている。こうした状況の中で、それぞれのニーズに合わせた支援を提供できるように、地域の関係機関と連携しながら、よりきめ細やかな相談支援の体制づくりに取り組んでいきたい。また、地域特性や利用者の状況に応じて必要な情報が共有され、支援がスムーズにつながるような環境づくりにも取り組んでいく。支援者一人ひとりが安心して相談に向き合えるよう、人材育成やスキルアップの機会を充実させ、地域全体の支援力を高めていくことを目指していきたい。

※各項目ともに月次報告にて提出いただいたものから主要な運営実績を記載

※実績のない項目は、「実績なし」と記載

※別紙1～3、月次報告については添付省略

令和7年度 実績報告書(4月～9月)

若葉区障害者基幹相談支援センター

No	項目	実施日・実施内容
1	従業員の勤務実績	別紙1「従業員の勤務の体制及び勤務形態一覧表」のとおり
2	一般的・総合的・専門的な相談支援の実施	別紙2「一般的・総合的・専門的な相談支援実績報告」のとおり
	業務時間外の緊急時支援の内容	別紙3「業務時間外の緊急時支援実績報告」のとおり
3	地域の相談支援体制の強化の取組	地域の相談支援事業者に対する訪問等による専門的な指導、助言 地域の相談支援事業者の人材育成の支援(研修会の企画・運営、日常的な事例検討会の開催、サービス等利用計画の点検・評価等) 地域の相談機関(相談支援事業者、身体障害者相談員、知的障害者相談員、民生委員、高齢者、児童、保健・医療、教育・就労等に関する各種の相談機関等)との連携強化の取組(連携会議の開催等) 学校や企業等に赴き、各種情報の収集・提供や事前相談・助言 地域の相談支援事業者が実施したモニタリング結果及び地域においてセルフプランにより支給決定されている事例の検証
4	地域移行・地域定着の促進の取組	障害者支援施設や精神科病院等への地域移行に向けた普及啓発 地域生活を支えるための体制整備に係るコーディネート
5	地域自立支援協議会の運営	各区地域部会、相談支援事業所意見交換会等の運営 若葉区地域部会 合同研修会 若葉区相談支援事業所意見交換会 運営事務局会議
6	権利擁護・虐待の防止	成年後見制度の利用につなげるために必要な相談その他の支援 障害者等に対する虐待を防止するための取組
7	障害者相談支援に関する各種情報の収集、集約、発信	各種研修への参加
8	公募時の提案書の内容を踏まえた今期の振り返り	総合的な相談支援の実施では多機関からの新規相談を頂いています。関係者会議への参加、情報提供、利用者宅への同行等を含め、対応・連携を行ってきました。相談システム(ミラクルQ)の導入により基幹内での情報共有、記録時間、記録書類のスリム化を推し進めてきました。 地域の相談支援体制の強化の取組では、前年度から引き続き、若葉区相談支援事業所意見交換会、若葉区地域部会の実施、児童領域では児童発達支援センターと連携し、若葉区児童系事業所意見交換会を実施しています。 基幹内でのコーディネーター配置、研修委員等の配置を明確にすることで各種会議への取り組みを定着出来るように対応しています。
9	公募時の提案書の内容を踏まえた次期取り組み	児童領域で児童発達支援センターとの連携を行ってきたようにグループホーム等支援ワーカーの業務を行うにあたり、GH、千葉市障害者グループホーム等連絡協議会等、関係機関と連携を行っていきます。 相談支援事業所の意見交換会では相談支援専門員の仕事の実際とシャドーワークについて集約出来るように継続的に取り組んでいきます。 境界知能、診断がつかない方からの相談、支援の必要性を感じるケースが今後より増えてくることが予想されます。そのため、幅広い相談に対応出来るように支援の方向性をプログラム化できるような取り組みも継続していきます。

※各項目ともに月次報告にて提出いただいたものから主要な運営実績を記載

※実績のない項目は、「実績なし」と記載

※別紙1～3、月次報告については添付省略

令和7年度 実績報告書(10月～3月)

若葉区障害者基幹相談支援センター

No	項目	実施日・実施内容
1	従業員の勤務実績	別紙1「従業員の勤務の体制及び勤務形態一覧表」のとおり
2	一般的・総合的・専門的な相談支援の実施	別紙2「一般的・総合的・専門的な相談支援実績報告」のとおり
	業務時間外の緊急時支援の内容	別紙3「業務時間外の緊急時支援実績報告」のとおり
3	地域の相談支援体制の強化の取組	地域の相談支援事業者に対する訪問等による専門的な指導、助言 地域の相談支援事業者の人材育成の支援(研修会の企画・運営、日常的な事例検討会の開催、サービス等利用計画の点検・評価等) 地域の相談機関(相談支援事業者、身体障害者相談員、知的障害者相談員、民生委員、高齢者、児童、保健・医療、教育・就労等に関する各種の相談機関等)との連携強化の取組(連携会議の開催等) 学校や企業等へ赴き、各種情報の収集・提供や事前相談・助言 地域の相談支援事業者が実施したモニタリング結果及び地域においてセルフプランにより支給決定されている事例の検証
4	地域自立支援協議会の運営	若葉区地域部会 合同研修会 若葉区相談支援事業所意見交換会
5	権利擁護・虐待の防止	成年後見制度の利用につなげるために必要な相談その他の支援 ※詳細は、月次報告書のとおり 障害者等に対する虐待を防止するための取組 ※詳細は、月次報告書のとおり
6	地域生活支援拠点等に関すること	拠点コーディネーター会議
7	医療的ケア児等の支援に関すること	医療的ケア児等支援部会
8	グループホーム及び生活ホームの支援に関すること	グループホーム等支援ワーカー会議 グループホーム訪問
9	障害者相談支援に関する各種情報の収集、集約、発信	各種研修への参加
10	公募時の提案書の内容を踏まえた次期取り組み	総合的な相談支援の実施では多機関からの新規相談を頂いています。令和7年度の新規ケースについて分析した結果、相談者の属性、相談の内容、時期等に特徴があることが見受けられました。そのため、次期も同様に取り組みを行っていきます。 地域の相談支援体制の強化の取組では、前年度から引き続き、若葉区相談支援事業所意見交換会、若葉区地域部会の実施、児童領域では児童発達支援センターと連携し、若葉区児童系事業所意見交換会を実施しています。 基幹内でのコーディネーター等の配置を明確にすることで各種会議への取り組みを定着出来るように対応しています。グループホーム等支援ワーカー、医療的ケアの避難訓練など基幹開設当初にはなかった業務についても対応出来るように職員一同知識をアップデートしながら取り組んでいきます。

※各項目ともに月次報告にて提出いただいたものから主要な運営実績を記載

※実績のない項目は、「実績なし」と記載

※別紙1～3、月次報告については添付省略

令和7年度 実績報告書(4月～9月)

緑区障害者基幹相談支援センター

No	項目	実施日・実施内容
1	従業員の勤務実績	別紙1「従業員の勤務の体制及び勤務形態一覧表」のとおり
2	一般的・総合的・専門的な相談支援の実施	別紙2「一般的・総合的・専門的な相談支援実績報告」のとおり
	業務時間外の緊急時支援の内容	別紙3「業務時間外の緊急時支援実績報告」のとおり
3	地域の相談支援体制の強化の取組	・あんしんケアセンター(鎌取・誉田・土気)、生活自立・仕事相談センター、他市の中核地域支援センター、病院MSW等と連携し各種相談への対応を実施 ・グループホーム等支援ワーカー・ケアマネジャーからの各種相談への対応を実施 ・千葉市内・外の相談支援事業所からの各種相談への対応を実施
	地域の相談支援事業者の人材育成の支援(研修会の企画・運営、日常的な事例検討会の開催、サービス等利用計画の点検・評価等)	・相談支援事業所意見交換会の企画および開催 ・6区合同研修会の企画および開催 ・専門分野別研修・意見交換会の企画および開催 ・千葉県相談支援従事者研修(初任者・現任)の実施及び講師の派遣 ・市原市相談支援事業所連絡協議会「銀杏の杜」への参加 ・千葉県内福祉系大学社会福祉士養成実習生の受け入れ実施 ・千葉県内大学社会介護等体験実習の受け入れ実施 ・千葉県内福祉系大学ボランティア受け入れ実施
	地域の相談機関(相談支援事業者、身体障害者相談員、知的障害者相談員、民生委員、高齢者、児童、保健・医療、教育・就労等に関する各種の相談機関等)との連携強化の取組(連携会議の開催等)	・緑区内あんしんケアセンターとの情報交換及び連携会議の参加 ・生活自立・仕事相談センター緑との情報交換及び連携会議の参加 ・千葉県基幹相談センター連絡会に参加 ・触法利用者支援に関わる会議等に参加 ・児童発達支援センターと情報交換及び児童系事業所意見交換会の開催 ・千葉市就労系支援事業所意見交換会に参加 ・地域の地域連携推進会議に参加 ・千葉市包括的相談支援事業者連絡会議へ参加 ・緑区多職種連携会議や官民共同勉強会を開催し、意見交換を実施 ・医療的ケア児等コーディネーター連携会議に参加し意見交換を実施 ・各部会の会議及び運営を実施
	学校や企業等に赴き、各種情報の収集・提供や事前相談・助言	・千葉県内養護学校及び特別支援学校と情報交換を実施 ・千葉市内SSWと情報交換及び助言を行う ・千葉聾学校学校運営協議会の参加 ・袖ヶ浦特別支援学校保護者進路相談会にて福祉サービスについて説明
	地域の相談支援事業者が実施したモニタリング結果及び地域においてセルフプランにより支給決定されている事例の検証	・定期的に緑区障害者基幹相談支援センター内にて、実施方法などについての協議を実施 ・セルフプランの情報提供及び作成支援を行い、定期的にモニタリングを行い、状況確認を実施
4	地域移行・地域定着の促進の取組	・精神障害にも対応した地域包括ケアについて、千葉市精神保健福祉課及び在宅医療・介護連携室と情報交換 ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業に参加 ・相談支援事業所やグループホーム事業者に対し、地域移行についての勉強会を開催
	地域生活を支えるための体制整備に係るコーディネート	・福祉サービスに繋がらない方へ居場所の提供 ・福祉サービス事業所及び医療機関、教育・保育施設等へ地域特性の情報収集の為、意見交換を実施 ・関係機関との情報共有会や研修に参加し意見交換を実施 ・福祉サービス事業所からの問い合わせや対応について助言 ・緑区の関係機関と協力し地域共催で行事を開催 ・防災対策課と個別避難計画について意見交換 ・職員の専門性を高める為、資格要件にある研修に参加 ・当事者団体の会の集りに出向き、当センターと意見交換を行う。 ・地域の方を対象に関係機関とイベントを開催 ・ヘルプマーク・カードの発行対応

令和7年度 実績報告書(4月～9月)

緑区障害者基幹相談支援センター

No	項目		実施日・実施内容
5	地域自立支援協議会の運営	各区地域部会、相談支援事業所意見交換会等の運営	・緑区地域部会 ・相談支援事業所意見交換会 ・6区合同研修会 ・自立支援協議会運営事務局会議
6	権利擁護・虐待の防止	成年後見制度の利用につなげるために必要な相談その他の支援	・成年後見制度利用の為に申請補助、担当者会議を開催 ・行政機関と連携し、必要なケースについて市長申し立てを行う ・成年後見センター及びあんしんケアセンターと連携し情報提供を実施(本人、家族など関係者等)
		障害者等に対する虐待を防止するための取組	・虐待が疑われる事案に対処(ケース会議への参加及び関係者への助言、警察対応、家庭訪問等) ・関係機関(児相、警察、後見人等)や保護者との連絡調整、情報収集・共有 ・虐待通報に伴う聴き取りを千葉市と共に実施 ・千葉市子ども家庭総合支援拠点、要保護児童対策地域協議会における事案に対応 ・虐待防止研修受講
7	障害者相談支援に関する各種情報の収集、集約、発信		・緑区障害者基幹相談支援センターパンフレット作成及び配布 ・各種機会における計画相談事業所、障害福祉サービス事業所等の障害福祉関係機関との情報交換 ・訪問看護ステーションと情報交換
8	公募時の提案書の内容を踏まえた今期の振り返り		公募時に提出した「運営に関する調査①」に掲げる①社会的孤立の防止と②緑区ネットワークの強化について、事業運営を行っている。 ①の社会的孤立については、当事者が福祉のサポートを希望していても提供事業所や計画相談事業所など適切な関係機関と繋がらないケースや、触法障害者や8050問題といった解決すべき課題が複合的に重なり、単一の支援機関では支えきれないケースなどが多く見られることから地域住民とともに障害の有無の垣根を超えて、人とのつながりや地域交流、居場所として、「サードスペースみらい」を開設している。 さらに支援を行う上で、②に掲げた区内関係者とのネットワークの強化は必須であり、関係する会議、研修への積極的な参加を行うとともに各関係機関との顔合わせや意見交換、情報交換のための訪問を行った。引き続き地域への理解と協力を求めていく。
9	公募時の提案書の内容を踏まえた次期取り組み		引き続き、社会的孤立の防止と緑区内ネットワークの強化を目標として掲げ、支援を行っていく。さらに「サードスペース」を拠点にその機能を活用しながら、地域貢献に主眼を置き、福祉ニーズを掘り起こしながら、地域の特性や実情に応じた社会資源の開発等を行い、地域の課題解決に向けて取り組んでいく。 また、ニーズに対しての社会資源が少ないとされる身体障害や医療的ケア、児童関係等の支援に関するサービスについても随時情報を収集し、当事者がそれを必要とした際に滞りなく提供出来るよう、体制を整備する。その他、相談支援事業所が安心してケースへの支援に取り組めるよう、サポート体制を充実させるとともに各種会議や研修を通じて相談支援専門員の支援力向上を図っていく。 事業所内部での取り組みとして、年度を通じて、障害者基幹相談支援センターとしての命題である、ワンストップを担う事業所としての役割を果たすため、職員の資質及び知識等のスキルアップを図っていく。 令和7年度においては、障害者基幹相談支援センター事業の千葉市からの委託契約期間が9月末日をもって満了となる。次期公募においても、本法人が引き続き、事業を継続して受託できるよう準備する。

※各項目ともに月次報告にて提出いただいたものから主要な運営実績を記載

※実績のない項目は、「実績なし」と記載

※別紙1～3、月次報告については添付省略

令和7年度 実績報告書(10月～3月)

緑区障害者基幹相談支援センター

No	項目		実施日・実施内容
1	従業員の勤務実績		別紙1「従業員の勤務の体制及び勤務形態一覧表」のとおり
2	一般的・総合的・専門的な相談支援の実施		別紙2「一般的・総合的・専門的な相談支援実績報告」のとおり
	業務時間外の緊急時支援の内容		別紙3「業務時間外の緊急時支援実績報告」のとおり
3	地域の相談支援体制の強化の取組	地域の相談支援事業者に対する訪問等による専門的な指導、助言	・あんしんケアセンター(鎌取・菅田・土気)、生活自立・仕事相談センター緑、他市町村の中核地域生活支援センター、児童相談所、病院、社会福祉施設、基幹相談支援センター等と連携し各種相談への対応を実施 ・グループホーム等支援ワーカー・ケアマネジャーからの各種相談への対応を実施 ・千葉市内・外の相談支援事業所からの各種相談への対応を実施
		地域の相談支援事業者の人材育成の支援(研修会の企画・運営、日常的な事例検討会の開催、サービス等利用計画の点検・評価等)	・相談支援事業所意見交換会の企画および開催 ・6区合同研修会の企画および開催 ・専門分野別研修・意見交換会の企画および開催 ・あんしんケアセンター及び生活自立仕事相談センターとの会議の共催 ・千葉県相談支援従事者研修(初任者・現任・主任・国の実施及び講師の派遣 ・市原市相談支援事業所連絡協議会「銀杏の杜」への参加 ・社会福祉系大学社会福祉士養成実習生の受け入れ実施 ・千葉県内大学社会介護等体験実習の受け入れ実施 ・千葉県内福祉系大学ボランティア受け入れ実施
		地域の相談機関(相談支援事業者、身体障害者相談員、知的障害者相談員、民生委員、高齢者、児童、保健・医療、教育・就労等に関する各種の相談機関等)との連携強化の取組(連携会議の開催等)	・緑区内あんしんケアセンターとの情報交換及び連携会議の参加 ・生活自立・仕事相談センター緑との情報交換及び連携会議の参加 ・千葉県基幹相談センター連絡会に参加 ・触法利用者支援に関わる会議等に参加 ・児童発達支援センターと情報交換及び児童系事業所意見交換会の開催 ・千葉市就労系支援事業所意見交換会に参加 ・地域の地域連携推進会議に参加 ・千葉市包括的相談支援事業者連絡会議へ参加 ・緑区多職種連携会議や官民共同勉強会を開催し、意見交換を実施 ・医療的ケア児等コーディネーター連携会議に参加し意見交換を実施 ・緑区内の当事者団体の集いに参加し情報交換を実施 ・暮らしの場づくりサポート事業の参加 ・各部会の会議及び運営を実施
		学校や企業等に赴き、各種情報の収集・提供や事前相談・助言	・千葉県内特別支援学校と情報交換を実施 ・千葉市内SSW(スクールソーシャルワーカー)と情報交換及び助言 ・千葉聾学校学校運営協議会の参加 ・袖ヶ浦特別支援学校保護者進路相談会にて福祉サービスの説明 ・千葉市立高等特別支援学校生徒との情報交換
		地域の相談支援事業者が実施したモニタリング結果及び地域においてセルフプランにより支給決定されている事例の検証	・定期的に緑区障害者基幹相談支援センター内にて、実施方法などについての協議を実施 ・セルフプランの情報提供及び作成支援を行い、定期的にモニタリングを行い、状況確認を実施
4	地域自立支援協議会の運営	各区地域部会、相談支援事業所意見交換会等の運営	・緑区地域部会 ・相談支援事業所意見交換会 ・6区合同研修会 ・自立支援協議会運営事務局会議(後期担当なし)
5	権利擁護・虐待の防止	成年後見制度の利用につなげるために必要な相談その他の支援	・成年後見制度利用の為の申請補助、担当者会議を開催 ・行政機関と連携し、必要なケースについて市長申し立て実施 ・成年後見センター及びあんしんケアセンターと連携し情報提供を実施(本人、家族など関係者等)
		障害者等に対する虐待を防止するための取組	・虐待が疑われる事案に対処(ケース会議への参加及び関係者への助言、警察対応、家庭訪問等) ・関係機関(児相、警察、後見人等)や保護者との連絡調整、情報収集・共有 ・虐待通報に伴う聴き取りを千葉市と共に実施 ・千葉市子ども家庭総合支援拠点、要保護児童対策地域協議会における事案に対応 ・虐待防止研修の開催及び受講
6	地域生活支援拠点等に関すること		地域生活支援拠点等コーディネーターの取組等 (1)相談支援事業所等との連携により、地域の相談支援体制を構築し、緊急時の支援が見込めない世帯の把握と緊急時等のコーディネーターや相談 ・あんしんケアセンターや居宅介護支援事業所との連携強化及び情報共有 ・地域資源とニーズの分析、過去の緊急事例の検証 (2)短期入所事業所や通所事業所等と連携体制を構築し、常時の緊急受け入れ体制等の確保と緊急時の受け入れの調整や医療機関への連絡等の対応 ・地域生活支援拠点等事業登録の啓発及び事業所の確保 ・短期入所の体験利用の推奨及び区分取得の啓発 (3)地域における障害福祉サービスの体験的な利用に係る支援その他の地域生活への移行に向けた支援に係る調整 ・福祉サービスに繋がらない方へ居場所の提供 ・行動障害を考える会への参画 (4)障害者の専門的人材を確保するための研修の開催や拠点関係機関との連携の場の開催 ・行動障害を考える会の参画及び研修会の開催 ・精神障害にも対応した地域包括ケアに関して、千葉市精神保健福祉課及び在宅医療・介護連携室と情報交換 ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業に参加 ・相談支援事業所やグループホーム事業者に対する地域移行についての勉強会の開催

令和7年度 実績報告書(10月～3月)

緑区障害者基幹相談支援センター

No	項目	実施日・実施内容
7	医療的ケア児等の支援に関すること	医療的ケア児等支援コーディネーターの取組等 ・医療的ケア児等支援部会の開催及び参加(参画) ・医療的ケア児等支援コーディネーター連携会議の参画 ・みどりっこクラブ(医療と介護をつなぐ会)の参画 ・防災訓練の参画及び実施に向けての調整・協議 ・防災対策課との連携・調整及び情報共有 ・相談ケースの関係部署との調整 ・訪問看護事業所・病院・障害福祉サービス事業所等との情報交換
8	グループホーム及び生活ホームの支援に関すること	グループホーム等支援ワーカーの取組等 (1)グループホーム等への訪問による(グループホーム訪問調査シートをもとに)情報収集 ・千葉市内GHへの訪問、新規事業所への訪問 (2)グループホーム等の人材育成・質の確保のための研修会の開催 ・千葉市GHW定例会議、他圏域会議への出席 ・千葉市GH等連絡協議会との情報交換 (3)グループホーム等の事業者、入居者への相談支援 ・千葉市及び他圏域(千葉市外)からの相談対応 (4)市町村・千葉県グループホーム等支援ワーカー等、関係機関との連携 ・千葉市GHW、他圏域GHW、社会福祉事業所との情報交換 (5)計画相談支援事業所等への情報提供 ・千葉市内相談支援事業所及び他圏域相談支援事業所への情報提供
9	障害者相談支援に関する各種情報の収集、集約、発信	・緑区障害者基幹相談支援センターパンフレット作成及び配布 ・各種機会における計画相談事業所、障害福祉サービス事業所等の障害福祉関係機関との情報交換 ・訪問看護ステーションと情報交換
10	公募時の提案書の内容を踏まえた次期取り組み	当法人は「地域と共にみんなの未来を創造する」を基本理念に社会福祉法人に求められている公益性や地域貢献を常に意識し、運営や経営の透明性を図りながら市内を中心に事業を展開している。 障害福祉サービスという枠組みの中だけで、地域の福祉ニーズを満たすことには限界があり、フォローできていない数多くの障害者及びその関係者が取り残されている状況に対し、これまでの実績において、地域を意識し事業を実施する中で、そこを埋めるべく独自の取り組みとして、地域貢献に主眼を置いた「サードスペース未来」の運営を開始している。障害の有無の垣根を超えて、人とのつながりや地域交流、居場所としての機能を基盤に地域の福祉ニーズを探り、さらにはニーズを掘り起こしながら、地域の特性や実情に応じた社会資源の開発や連携を行う地域活動の拠点として、地域住民(緑区民)と一緒に、人とのつながりや地域交流、居場所の3つの機能を果たしながら事業展開をしている。 地域の福祉ニーズの把握の手段として「地域アセスメント」を実施している。緑区地域部会での地域課題に関する意見の中で、8050問題といった複合ケースや多世代間の問題、福祉人材不足の問題の他、緑区は緑が多く自然に恵まれ、子育て世代が住みやすいといった反面、主要駅のある都市部に人口が集中し、郊外の人口減少、いわゆる過疎化がすすみ、地域格差があるといった意見がでている。特に公共交通機関の路線の縮小が進んでおり、未整備の区域も生じており、移動手段の有無により、それに関連して、福祉サービスの利用に支障が出ているという課題がある。今後も、さまざまな意見や相談内容をもとにさらに課題の深堀をすすめ、緑区の基幹センターとして対応すべき課題を見極めて、地域に根差した取り組みをしていきたいと考えている。 一方で、千葉市共通の課題として、地域生活支援拠点等の整備の推進及び機能強化が求められている。千葉市自立支援協議会の重点課題の一つである知的・発達障害の重い方等の居場所等の課題についても「行動障害を考える会」と協業しながら、「親亡き後」や「地域定着」を見据えた、居住支援の在り方について、地域生活支援拠点コーディネーターを中心に地域の実情に応じた体制整備を検討したいと考えている。

※各項目ともに月次報告にて提出いただいたものから主要な運営実績を記載

※実績のない項目は、「実績なし」と記載

※別紙1～3、月次報告については添付省略

令和7年度 実績報告書(4月～9月)

美浜区障害者基幹相談支援センター

No	項目	実施日・実施内容
1	従業員の勤務実績	別紙1「従業員の勤務の体制及び勤務形態一覧表」のとおり
2	一般的・総合的・専門的な相談支援の実施	別紙2「一般的・総合的・専門的な相談支援実績報告」のとおり
	業務時間外の緊急時支援の内容	別紙3「業務時間外の緊急時支援実績報告」のとおり
3	地域の相談支援体制の強化の取組	地域の相談支援事業者に対する訪問等による専門的な指導、助言
		あんしんケアセンター等と連携し、各種相談への対応を実施した。
		地域の相談支援事業者の人材育成の支援(研修会の企画・運営、日常的な事例検討会の開催、サービス等利用計画の点検・評価等)
		相談支援事業所合同研修会 開催
		地域の相談機関(相談支援事業者、身体障害者相談員、知的障害者相談員、民生委員、高齢者、児童、保健・医療、教育・就労等に関する各種の相談機関等)との連携強化の取組(連携会議の開催等)
		生活自立仕事センター美浜支援調整会議に参加
4	地域移行・地域定着の促進の取組	学校や企業等に赴き、各種情報の収集・提供や事前相談・助言
		区内の特例子会社と、知的障害の方が遭遇しやすいトラブルについてや対処法についての情報交換をする。
		地域の相談支援事業者が実施したモニタリング結果及び地域においてセルフプランにより支給決定されている事例の検証
5	地域自立支援協議会の運営	障害者支援施設や精神科病院等への地域移行に向けた普及啓発
		実績なし
6	権利擁護・虐待の防止	地域生活を支えるための体制整備に係るコーディネート
		シェルター関係機関情報共有会開催のために保護観察所訪問打合せ。
7	障害者相談支援に関する各種情報の収集、集約、発信	地域部会 相談支援事業所意見交換会
8	公募時の提案書の内容を踏まえた今期の振り返り	成年後見制度の利用につなげるために必要な相談その他の支援
		成年後見制度の申し立ての準備をしている方の診断書作成のための通院に同行する。
9	公募時の提案書の内容を踏まえた次期取り組み	障害者等に対する虐待を防止するための取組
		警察からの依頼により、DV被害の方の自宅に同行訪問する。
8	公募時の提案書の内容を踏まえた今期の振り返り	相談支援事業所意見交換会にて地域の社会資源の情報交換
9	公募時の提案書の内容を踏まえた次期取り組み	美浜区の地域の分野の異なる支援者(行政、地域包括、社協、生活自立等)がお互いに声を掛け合って複合的に事例に向き合う関係性は構築できている。また、地域の福祉事業所ともケースを通して繋がりを作りができた。区内の相談員の日々の相談を受けてきているが、事例の検討や、困難ケースを引き受けていただけるような働きかけはできなかった。ケース以外での地域が繋がる機会の場の創出はできなかった。
9	公募時の提案書の内容を踏まえた次期取り組み	委託終了

※各項目ともに月次報告にて提出いただいたものから主要な運営実績を記載

※実績のない項目は、「実績なし」と記載

※別紙1～3、月次報告については添付省略

令和7年度 実績報告書(10月～3月)

美浜区障害者基幹相談支援センター

No	項目	実施日・実施内容
1	従業員の勤務実績	別紙1「従業員の勤務の体制及び勤務形態一覧表」のとおり
2	一般的・総合的・専門的な相談支援の実施	別紙2「一般的・総合的・専門的な相談支援実績報告」のとおり
	業務時間外の緊急時支援の内容	別紙3「業務時間外の緊急時支援実績報告」のとおり
3	地域の相談支援体制の強化の取組	地域の相談支援事業者に対する訪問等による専門的な指導、助言 福祉まるごとサポートセンターやあんしんケアセンター等と連携し、各種相談への対応を実施した。 地域の相談支援事業者の人材育成の支援(研修会の企画・運営、日常的な事例検討会の開催、サービス等利用計画の点検・評価等) 千葉市相談支援事業所合同研修会開催 美浜区相談支援事業所意見交換会 地域の相談機関(相談支援事業者、身体障害者相談員、知的障害者相談員、民生委員、高齢者、児童、保健・医療、教育・就労等に関する各種の相談機関等)との連携強化の取組(連携会議の開催等) 生活自立仕事センター美浜区支援調整会議に参加 あんしんケアセンターからの依頼により、若年性認知症の方の関係者会議にてヤングケアラーへの支援を行う。 学校や企業等に赴き、各種情報の収集・提供や事前相談・助言 大学より依頼を受け重度訪問介護利用者の大学就学支援事業の説明と対象生徒の支援方法の情報共有を行う。 地域の相談支援事業者が実施したモニタリング結果及び地域においてセルフプランにより支給決定されている事例の検証 セルフプランの方の関係者会議を開催する。
4	地域自立支援協議会の運営	各区地域部会、相談支援事業所意見交換会等の運営 ・地域部会実施日 ・相談支援事業所意見交換会
5	権利擁護・虐待の防止	成年後見制度の利用につなげるために必要な相談その他の支援 成年後見制度利用のため弁護士との相談に同席する。 障害者等に対する虐待を防止するための取組 家庭内虐待で父親から分離して暮らしている親子の母親からの相談を傾聴
6	地域生活支援拠点等に関すること	ひきこもりの方を支援につなげるため、ご家族への相談対応や介入を行う。
7	医療的ケア児等の支援に関すること	呼吸器使用児宅を訪問し、居宅介護事業所や訪問看護事業所へ情報提供と入浴方法の検討を行った。
8	グループホーム及び生活ホームの支援に関すること	グループホーム入居者から相談を受けたり、各グループホームに訪問しての聞き取り等を行った。
9	障害者相談支援に関する各種情報の収集、集約、発信	意見交換会にて計画相談事業所に新規開所事業所の情報等共有する。
10	公募時の提案書の内容を踏まえた次期取り組み	美浜区8050部会をたちあげ、あんしんケアセンター・社会福祉協議会・福祉まるごとサポートセンター・千葉西警察署等地域機関と連携しながら、8050・9060・またその予備軍の家庭内の状況を共有し、家庭内虐待を未然に防ぎ、ひきこもりへの積極的な介入を行う。 理学療法士を新たに配置し、看護師とともに区内施設の訪問指導や支援者への研修会を開催し、区内事業所のスキルアップとともに人材育成を行う。

※各項目ともに月次報告にて提出いただいたものから主要な運営実績を記載

※実績のない項目は、「実績なし」と記載

※別紙1～3、月次報告については添付省略